



Yu Mori
横浜のプライベートサロン「サロン ドチャチャ」のオーナーセラピスト。20歳でアロマの世界に飛び込み、24歳で現サロンを開き、日々人々を癒している。自ら見つけた天職に邁進することでキラキラと輝いている、働く女性のお手本というべき存在。

いつまでたっても

「天職に巡り会えない」問題に

お答えします！



☆☆

私も悩みました

「これぞ天職！」という仕事を見極める賢人

アロマサロンオーナー 森 優さん

どんな世界でも、大変なのは当たり前。特にきらびやかな世界ほど、裏方は大変なんです。ギャップを感じて挫折しても、「考えが甘かったんだな」と、自分の間違いに気づけるチャンスに出会えたんだと考えると、いつでも前向きに取り組んでいけば、必ず成長が待っているはず。お給料をもらえて経験値も増えるなんて、仕事って本当に素晴らしい！と、働けることへの感謝を忘れずに、ポジティブに取り組みいきましょう！

迷い人相談



音楽、日舞、心理学にパソコン資格のetc...
正直、ピンとくるものに出会えませんか！

ピアノに日舞、心理カウンセリング、パソコン関連の資格...、今までいろいろ趣味に手を出して、自分探しをたくさんしてきましたが、いつまでたっても「これぞ

天職！」と感ぜられるものに出会えません。どれも一応、未来につながると思っただけですが...。ピンと感ぜる仕事って、どう見つけばいいんですか？

迷い人相談



憧れの仕事に就けたとしても
こんなはずじゃないと思うのでは？と不安。

憧れの仕事はいつかあるけれど、実際にその世界に入ったら理想と現実のギャップに苦しみそう。結局挫折して、時間をムダにするような気がするんですが...



激辛アドバイス 4

不安な気持ちもわかる。正面から取り組めば、必ず道は開けますよ。



激辛アドバイス 3

まずは一つの道を突き詰めること。その先に天職は必ずあります！

いろいろな手を出すのではなく、自分で何か一つのジャンルを決めたら、その道を突き詰めてみるのがポイント。ハンパにやるのは誰でもできるけど、何の意味もないと思うんです。とことん突き詰めてあとで「違うな」と思ったら、違う道を探せばいいんです。たとえ仕事につながらなくても、突き詰めた経験は必ず生きていくでしょ。

う。どんな仕事でも、長く続けていければ、いずれ天職になるもの。まずは「好きだから、これを一生やろう」と、自分で決めてしまおうのが第一歩。「かつこよさそう」「収入が高いから」などという条件ではなく、好きかどうかで選ぶのがポイントです。続けていくうちに、天職に変わっていくことだってあると思いますよ。

賢人たちが 愛の 激辛 アドバイス

私たち...
今の仕事が見極められない

「迷い人」



読者代表 福原愛未さん (29歳)
幼稚園の先生 3年目

結婚、出産を経て働き続けたい！今の職業は天職だと思ってるけれど、一生続けられるかどうかは不安。

読者代表 赤松紗代子さん (28歳)
セキュリティ会社の営業職 11年目

バリバリ働いてきたけれど、この春に妊娠。この先を考えると、会社に残るべきかどうか迷っています。

迷い人に響いたコトバ /



“ お給料と同時に経験値も増えていく ”

そう考えると、仕事って本当に素晴らしいですね。なんだか明日から、これまでとは違う感覚で仕事に臨めそうです。



“ ひとつのジャンルを突き詰める ”

確かにひとつの道を自分で決めてしまって、とことんやるのはよさそうですね！さっそく考えてみます〜！